

様式 A-33

認定職業訓練実施付加奨励金支給申請書の記載例

付加奨励金は、求職者支援訓練の「実践コース」を実施し、

その訓練の修了者等※の就職率が一定水準以上である訓練実施機関に支給されます。

※修了者等→修了者と就職理由の中途退校者

就職率と就職実績に応じた単価

※労働局において確認した雇用保険の適用状況をもとに計算した就職率によって支給決定を行いますのでご承知おきください。

① 支給単位期間が28日以上	② 支給単位期間が28日未満
就職率60%以上 2万円	就職率60%以上 1,000円
就職率35%以上60%未満 1万円	就職率35%以上60%未満 500円

【計算式】 ①修了者等 × 実績に応じた単価 × (28日以上)の支給単位期間数
 ②修了者等 × 実績に応じた単価 × (28日未満)の訓練実施日数

支給申請期間

訓練終了日の翌日から起算して4か月以内（締切日が開庁日の場合は次の開庁日）

記載例

提出年月日

認定職業訓練実施付加奨励金支給申請書

様式A-33

長崎 労働局長 殿

令和 5 年 10 月 12 日

認定決定年月日

令和 4 年 11 月 00 日 に認定を受けた訓練を適正に実施し、付加奨励金の支給を受けたいので、以下のとおり申請します。また、当該申請書及び添付書類の記載内容について相違ありません。
 なお、自社等就職者の雇用状況の確認を労働局が行う場合には協力します。

支給対象者数

訓練修了者と就職理由の中途退校者の合計数を記載してください。
 (未修了者と就職以外の理由による中途退校者は含みません)

自社等就職者数

令和1年10月以降開講コース修了者及び就職を理由とした中途退校者を訓練実施機関自ら、又は訓練実施機関の関連事業主に雇い入れた就職者数を記載してください。

訓練実施機関情報

実施施設情報ではなく、実施機関情報なので注意すること。

訓練実施機関振込先

訓練実施機関又は訓練実施施設名が入っている口座名義であること。
 (訓練実施施設ごとの指定も可能)
 インターネットバンクは利用できません。

訓練コース番号	5 - 04 - 42 - 002 - 03 - 0000
訓練コース	<input checked="" type="checkbox"/> 実践コース
訓練科名	○○○○○科
訓練期間	令和 5 年 3 月 13 日 ~ 令和 5 年 6 月 24 日
支給対象者数	13 人 (注1)
自社等就職者数	0 人 (注2)
就職率	76 % (注3)
担当者連絡先	担当者名 長崎 太郎 電話番号 () メールアドレス
訓練実施機関	実施機関番号 2
	実施機関名 株
	代表者氏名 労
	所在地 市
訓練実施機関振込先(注4)	金融機関コード ()
	口座番号
	フリガナ
	口座名義

就職率

様式A-34の「雇用保険適用就職率」と同じ

【就職率算定式】

(雇用保険被保険者又は雇用保険適用事業主となる)

$$\frac{\text{修了者のうち就職した者} + \text{就職理由中途退校者}}{\text{修了者} + \text{就職理由中途退校者}}$$

※訓練終了日において65歳以上の者について※
 就職率の算定は訓練終了日において65歳以上の者の数は分母及び分子から除いて計算します。
 ただし、修了又は就職理由の中途退校の場合は、支給対象者数には含まれますのでご注意ください。

【ゆうちょ銀行の場合】

口座番号の欄に「記号(5桁) - 「番号(8桁以下)」の順に記載すること。
 (ゆうちょ銀行に限り金融機関コード・店舗コードはわからない場合、記載しなくても結構です)

このページについてのお問い合わせは・・・

長崎労働局 職業安定部 訓練課

TEL : 095-801-0044

